

目標達成計画

作成日: 平成23年 2月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を施設内に掲示しているが地域密着型との言葉が記されておらずわかりにくい。	地域密着型の施設として、地域の中で認知症になっても生活出来る様に理念に表現する。	今後は施設に子供達が来て一諸に農作業(伝取等)を行っていたが施設側から保育所等へおかけする様にする。	10ヶ月
2	26	介護計画を作成する時に家族や本人は施設に任せるとの言葉にて具体的な意見が聞かれない。	介護計画を今更以上に本人合った形とし、計画の見直しに至った経過が明確になる様にする。	本人及び家族の面会時ほかに今更以上に積極的に本人や家族の思いや意向を聞き取り記録に残しておく。	6ヶ月
3	33	重度化、終末期対応指針を作成し家族、利用者、職員に説明、同意は得ているが職員間においても不安もある。	利用者や家族が施設を利用しても、安心安全に利用出来るように職員間で協力しあう情報共有し、今後ターミナルにも対応出来る様にする。	利用者の急変時の対応の仕方、日頃の利用者の観察の仕方ほび診療所の医師を講師に招き学習会を開催する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。